

FEYNLAB® CERAMIC BY PAUL DALTON

製品概要：

ミラクルディテールのポール・ダルトンによる FEYNLAB セラミックのご紹介。20 年以上にわたりディテリングの分野で名を馳せてきたプロフェッショナル、ポール・ダルトンと共同で作られた「Ceramic by Paul Dalton」は、あなたの車の外観を引き立てるために設計されています。このセラミックコーティングは、紫外線によるダメージを心配する必要がなく、車の塗装がかつてないほど美しく仕上がります。これで、保護について心配することなく、車のドライブを心から楽しむことができるようになります。

背景ストーリー

この FEYNLAB とのコラボレーションは、単なる製品のひとつではありません。私のディテリングキャリアにおける重要な節目です。私たちは、車のケアにおける私の卓越性へのこだわりを真に反映するセラミックコーティングを開発しました。このコーティングは、素晴らしい光沢、印象的な滑らかさ、そして強力な疎水性を提供します。これらは、最高品質のディテリングにおいて私が絶対に必要とする特性です。このフォーミュラを厳密にテストし、傷、紫外線ダメージ、化学物質に耐えることを確認しました。また、車の耐久性と輝きを向上させることができます。このコーティングを試してみてください。セラミック保護に対する期待が変わるかもしれません。

— ポール・ダルトン

製品特徴

1.使いやすいフォーミュラ: 「Ceramic by Paul Dalton」は、簡単に施工できるように設計されています。セルフクリーニング特性により、水垢や汚れをはじき、メンテナンスが非常に簡単で、最低限の手間で車を最高の状態に保つことができます。この優れた製品の効果をぜひ今日からお楽しみください！

2.撥水性能: 「Ceramic by Paul Dalton」は、最高クラスの水接触角を実現するように綿密に設計されており、驚異的な疎水性能を発揮します！このコーティングは、道路の汚れや水垢に耐えるセラミックポリマー膜を形成し、メンテナンスをすることでその効果を継続的に発揮します。「Ceramic by Paul Dalton」の強化された撥水機能により、車のセルフクリーニング能力が最大限に引き出されます。もし、車から水滴が滑り落ちる様子が魅了されるなら、「Ceramic by Paul Dalton」以外他にありません。

3.セルフクリーニング: 車を洗うのは手間がかかりますが、「Ceramic by Paul Dalton」を使用すれば、最先端のセルフクリーニング機能を手に入れることができます。このほぼ自給自足的な洗浄力の秘密は、ナノスケール技術を精密に使用し、表面張力を大幅に低減することにあります。コーティングの不均一な表面は、水や他の液体が付着しにくくし、それらが滑り落ちることで水垢を防ぎます。さらに、このコーティングは塗装と共有結合を形成し、表面のあらゆる凹凸をカバーすることで、均一な保護、輝きの向上、そして効果的な汚れの防止を実現します。

4. 光沢:高度なセラミック技術に基づいており、「Ceramic by Paul Dalton」は、卓越した輝きを放ちます。このコーティングは、あなたの愛車に輝きを与え、視覚的な魅力を高めます。単に輝きを与えるだけでなく、あなたの愛車を最高の状態に保つためのこだわりが反映されるのです。

優れた特長：

- **長期間持続する高濃度フォーミュラ：**「Ceramic by Paul Dalton」は厚みのある耐久性の高い保護を提供し、車を長期間にわたって最高の状態に保ちます。
- **簡単な施工性：**この革新的なコーティングは、スキルレベルに関係なく、プロフェッショナル級の保護を提供します。
- **優れた耐紫外線性&耐薬品性：**有害な紫外線や環境ダメージから塗装を保護し、あなたの愛車を長年新車のような状態に保ちます。
- **優れたセルフクリーニングおよび疎水機能：**水や汚れを簡単にはじき、ほとんど自動的に自浄する車をお楽しみください。
- **真のナノテクノロジーと結合化学：**「Ceramic by Paul Dalton」の独自のフォーミュラは、他の多くのコーティングよりも深く塗装構造に浸透し、長期間にわたる保護と輝かしい仕上がりを提供します。

製品説明

FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton は、人気のある「THE ORIGINAL CERAMIC」と同様に、優れた撥水性、光沢、そして容易な施工性を提供しながら、すでに高評価を得ている化学耐性、UV 耐性、耐熱性、フィルムの厚さ、極めて高い耐久性、そして色の深みを維持し、さらに向上させています。撥水性と滑らかさが向上したため、FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton の施工においては、顧客の好みに応じて「Overcoat」が不要になる場合があります。しかし、もし「Overcoat」を使用する場合は、「Overcoat V3」の使用を強くお勧めします。

適用可能な表面 – 承認されていない表面には適用しないでください*

- クリアコートされた塗装面
- 黒い質感のプラスチック（不確かな場合はテストしてください）
- ヘッドライトおよびテールライト
- ブラックピアノトリム
- クリアコートされた塗装済みのホイールリムおよびキャリパー

*FEYNLAB 製品を、取扱説明書に明示的に記載されていない表面に使用する場合、そのリスクは使用者自身が負うことになります。記載されていない表面に製品を使用した結果、表面に損傷が生じた場合、当社はその損傷に対して一切責任を負いません。

製品内容：

FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton 30ml （中型車 1 台分） & マイクロファイバーアブリケーター スポンジ x 1 個

注意：

施工時には常に防毒マスクとグラブを装着してください。施工場所は遊離性汚染が無い場所であることを確認してください

使用方法：

施工前に、車両を十分な照明があり、温度が 10°C から 30°C に制御された、汚染のない環境に配置してください。施工前に、新しいマイクロファイバータオルを 4 枚以上、そしてマイクロファイバーアブリケーターを 2~3 個用意しておいてください。

使用手順：

1. コーティング前 – ボトルを 1 分間、力強く振ってください。開封後、ボトルの首部分に硬化したコーティングの結晶がないか確認してください。もし結晶が見られる場合は、マイクロファイバータオルで丁寧にボトルの首部分を清掃してください。これらの結晶がアブリケーターパッドに落ちると、施工中に表面に傷をつける可能性があります。
2. 次に、マイクロファイバーアブリケーターに FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton を適量取り、ドアやボンネットの半分などの 1 つのパネル全体をカバーできるように均等に塗布してください。
3. まず、パネルの中央に製品で「+」の形を描き、その後、セクションの境界線に沿って拭き取り、フレームを作ります。
4. 次に、フレームで囲んだエリア全体を、左から右へ少し重なるようにまっすぐな線で塗り

つぶします。その後、上下にまっすぐな線で塗布します。このクロスハッチングの方法により、均一な塗布が確保されます。

5.FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton をパネル上に 2~5 分間放置します。放置時間は湿度や温度によって異なります。(施工を進める前に、現在の気候環境でコーティングがどのように定着するかを確認するために、小さなエリアでテストを行うことをお勧めします。)

6.コーティングが拭き取り可能な状態かどうかを確認するために、マイクロファイバータオルで小さなエリアを (約 4 インチ x 4 インチ) 円を描くように軽く拭いてみてください。タオルで拭いた後に綺麗な面が現れた場合は、コーティングを拭き取ります。もし拭いた部分がにじむ場合は、コーティングをさらに長く放置してください。1 分ごとにテストを繰り返し、最適なコーティング除去時間を見つけてください。

7.準備が整ったら、FEYNLAB® Ceramic by Paul Dalton を 2 枚の綺麗なマイクロファイバータオルを使って拭き取ります。タオル A (左手) は、コーティングの大部分を除去 (平滑化) し、タオル B (右手) は残った残留物を取り除き、透き通った表面に仕上げます。

気候に関する注意事項

すべての FEYNLAB®コーティングは、湿度や温度条件により、異なる放置時間と硬化時間が必要です。一般的に、湿度が高いほど、コーティングはより早く硬化します。湿度が 75% 以上に達する場合は、コーティングの推奨放置時間と拭き取り時間を短縮することを検討してください。また、空気の流れがあると、その部分のコーティングの放置時間が短くなります。そのため、車両全体のコーティングに一貫性を持たせるために、可能な限り空気の流れを止めることをお勧めします。コーティングは、湿度をできるだけ低く保ちながら、10°C から 30°C) の温度管理された環境で施工するのが最適です。

最終検査

最終拭き取り時には、すべての仕上がったパネルに残ったコーティングの残留物 (高い部分) がないかを慎重に確認してください。特に、エッジやエンブレム、その他の狭い部分には残留物が残っていることがよくあります。高い部分は、最終拭き取り後 20~40 分以内に発見すれば、除去が非常に簡単ですが、後になってコーティングが定着し、硬化が始まると除去が難しくなります

保存期間・未開封の場合：2 年